

## 検査内容変更のお知らせ

謹啓 時下ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。  
 平素は格別のご高配を賜り厚くお礼申し上げます。  
 このたび下記検査項目におきまして、検査内容を変更させていただきたく、  
 ご案内いたします。  
 何卒ご了承賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬白

### 記

■ 実施日            2018年12月7日（金）ご依頼分より

■ 変更項目

検査項目	総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比（BTR）	トキソプラズマIgM抗体
	HBVゲノタイプ	TARC（Th2ケモカイン）
	クロナゼパム	CD1
	ニトラゼパム	副腎皮質刺激ホルモン（ACTH）
	ピルシカイニド	Cu（銅）
	ペランパネル	副甲状腺ホルモン（PTH）-インタクト
	ラコサミド	コルチゾール
	染色体 G-Banding	ヒト脳性ナトリウム利尿ペプチド前駆体N端フラグメント（NT-proBNP）
	脆弱X染色体（脆弱X症候群）	オステオカルシン
	単純ヘルペスウイルス IgG〔固相法〕	造血器腫瘍関連 染色体検査・遺伝子検査（※）
	HTLV-I（ATLV）抗体〔PA〕	病理学的検査（※）
	HTLV-I（ATLV）抗体〔CLEIA〕	

（※）12月10日（月）報告分より実施

●変更一覧表

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
B448 7	総分岐鎖アミノ酸 /チロシンモル比 (BTR)	報告範囲 総分岐鎖 アミノ酸	4.0未満 4.0~9999999.9 μmol/L	23.0未満 23.0~9999999.9 μmol/L	測定試薬販売中止に 伴う試薬の変更、お よび報告範囲の変更
		チロシン	4.0未満 4.0~9999999.9 μmol/L	30.0未満 30.0~9999999.9 μmol/L	
6101 2	HBVゲノタイプ	検体量	0.6mL	0.5mL	機器自動化への変更 、および検体量、所 要日数の変更
		所要日数	2~4日	2~6日	
0966 0	クロナゼパム	基準値 (単位) <small>(治療濃度範囲)</small>	20~70 (ng/mL)	25~75 (ng/mL)	最新のガイドライン または医薬品インタ ビューフォームに基 づいた基準値(治療 濃度範囲)、および 採血時刻の変更
0841 9	ニトラゼパム	基準値 (単位) <small>(治療濃度範囲)</small>	20~200 (ng/mL)	200以下 (ng/mL)	
2515 4	ピルシカイニド	基準値 (単位) <small>(治療濃度範囲)</small>	0.2~0.9 (μg/mL)	Peak濃度 0.2~0.9 (μg/mL)	
		採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	経口： 投与後1~2時間	
6896 3	ペランパネル	報告範囲 (単位)	20未満 20~999999999 (ng/mL)	20未満 20~99999999 (ng/mL)	報告範囲の変更
		所要日数	3~5日	4~10日	所要日数の短縮
6840 2	ラコサミド	所要日数	3~5日	3~9日	
0372 4	染色体 G-Banding	所要日数	7~16日	7~17日	
0374 9	脆弱X染色体(脆弱X症候群)	所要日数	14~16日	16~18日	
5135 6	単純ヘルペスウイルス IgG (固相法)	備考欄	固相法 同時期の髄液と血清の双 方を同時測定することに より、髄液中の局所産生 抗体の証明が可能です。	固相法	単純ヘルペスウイル ス IgG (捕捉法) の 中止に伴う、案内書 備考欄の変更
5176 5	HTLV-I (ATLV) 抗体 (PA)	備考欄	検査結果が「陽性」であ った場合、ラインプロッ ト法による確認検査をお 勧めいたします。	検査結果が「陽性」であ った場合、ウエスタンブ ロット法またはラインブ ロット法による確認検査 をお勧めいたします。	HTLV-I (ATLV) 抗体 (ウエスタンブ ロット法) の測定試 薬販売中止に伴う、 案内書備考欄の変更
5626 6	HTLV-I (ATLV) 抗体 (CLEIA)	備考欄	検査結果が「陽性」であ った場合、ラインプロッ ト法による確認検査をお 勧めいたします。  測定対象は、 抗HTLV-I 抗体および 抗HTLV-II 抗体です。 型別の報告ではありません。	検査結果が「陽性」であ った場合、ウエスタンブ ロット法またはラインブ ロット法による確認検査 をお勧めいたします。  測定対象は、 抗HTLV-I 抗体および 抗HTLV-II 抗体です。 型別の報告ではありません。	

項目コード	検査項目	変更内容	新	現	備考
0732 7	トキソプラズマIgM抗体	備考欄	IgM抗体は長期間陽性が持続する場合がありますので、下記判定基準をご参照ください。	(なし)	
6245 7	TARC (Th2ケモカイン)	備考欄	血漿はデータ低下が見られますので避けてください。 トロンビン入り採血管は測定値に影響を与える恐れがあるため使用を避けてください。	血漿はデータ低下が見られますので避けてください。	データ影響に関する情報を案内書備考欄へ追加。
5005 6	CD1	項目名称	CD1a	CD1	正確な名称へ変更
5055 3	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)	報告範囲 (単位)	1.5未満 1.5~99900000 (pg/mL)	2.0以下 2.1~99900000 (pg/mL)	報告範囲の変更、 データ影響に関する情報を案内書備考欄へ追加
		備考欄	ACTHはEDTA濃度増加により測定値が低下するため、容器の指定容量を採取してください。	(なし)	
0421 3	Cu (銅)	報告範囲 (単位)	尿量により変更 ~999000 (μg/day)	尿量により変更 ~999000.0 (μg/day)	
0118 8	副甲状腺ホルモン (PTH) -インタクト	報告範囲 (単位)	2未満 2~4990 5000以上 (pg/mL)	3以下 4~4990 5000以上 (pg/mL)	
0043 4	コルチゾール	報告範囲 (単位)	0.06未満 0.06~99900000 (μg/dL)	0.05以下 0.06~99900000 (μg/dL)	報告範囲の変更
6230 5	ヒト脳性ナトリウム 利尿ペプチド前駆体 N端フラグメント (NT-proBNP)	報告範囲 (単位)	5未満 5~34900 35000以上 (pg/mL)	5以下 6~34900 35000以上 (pg/mL)	
6568 1	オステオカルシン	報告範囲 (単位)	0.5未満 0.5~99900000 (ng/mL)	1.0未満 1.0~99900000 (ng/mL)	
	造血器腫瘍関連 染色体検査・遺伝子検査	項目名称	7~8ページを参照ください		最新のWHO分類 (2017年) またはHUGO (Human Genome Organisation) で 推奨された表記法へ 項目名称の変更
	病理学的検査	報告書 様式	9~10ページを参照ください		報告書様式の変更

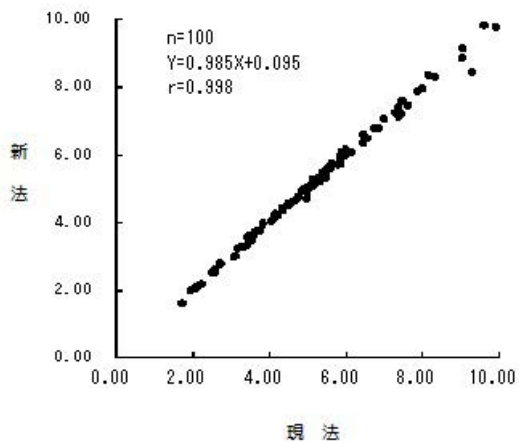
## ● 総分岐鎖アミノ酸/チロシンモル比 (BTR)

試薬販売中止に伴い、同一メーカーの代替試薬へ変更いたします。  
基準値など、項目要項の変更は一切ありません。

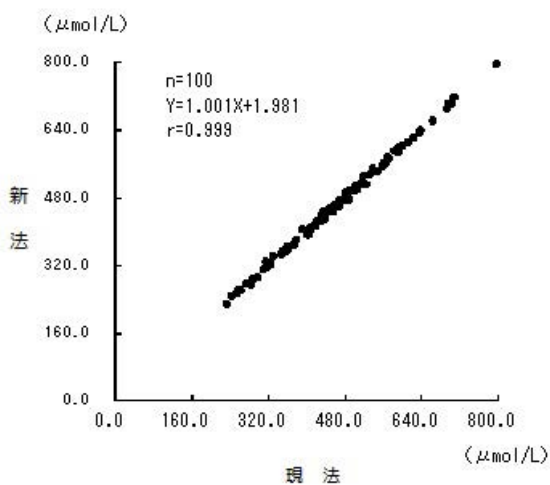
項目コード	検査項目	変更内容	新	現
B448 7	総分岐鎖アミノ酸 /チロシンモル比 (BTR)	総分岐鎖 アミノ酸	4.0 未満 4.0~9999999.9 μmol/L	23.0 未満 23.0~99999999.9 μmol/L
		チロシン	4.0 未満 4.0~9999999.9 μmol/L	30.0 未満 30.0~99999999.9 μmol/L

### ▼現法と新法の比較

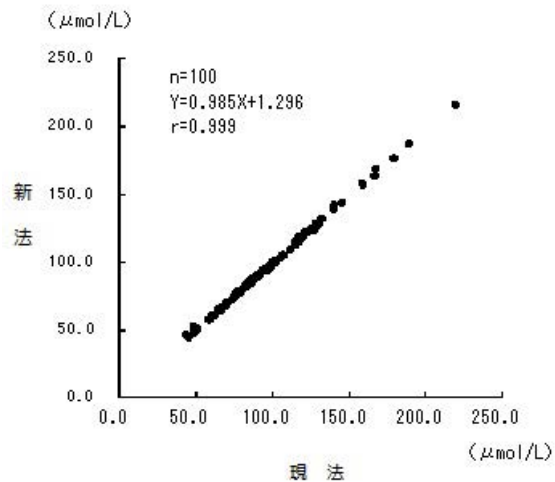
総分岐鎖アミノ酸/チロシン比



総分岐鎖アミノ酸



チロシン



●検査方法参考文献 中村 俊之, 他:臨床病理 37:911~917, 1989.

## ● HBV ゲノタイプ

機器自動化により、検体量の変更および所要日数の短縮をいたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
6101 2	HBV ゲノタイプ	検体量	0.6mL	0.5mL
		所要日数	2~4日	2~6日

### ▼現法と新法の比較

(n=60)

ゲノタイプ		現法				判定 保留
		A	B	C	D	
新法	A	9				
	B		13			
	C			16		
	D				7	
	判定 保留					15

一致率：100%

●検査方法参考文献 田中 靖人, 他:臨床病理 57 (1) :42~47, 2009.

## ● クロナゼパム、ニトラゼパム、ピルシカイニド

最新のガイドラインおよび医薬品インタビューフォームに基づいた基準値（血中濃度範囲）に変更いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
0966 0	クロナゼパム	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	20~70 (ng/mL)	25~75 (ng/mL)
0841 9	ニトラゼパム	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	20~200 (ng/mL)	200 以下 (ng/mL)
2515 4	ピルシカイニド	基準値 (単位) (治療濃度範囲)	0.2~0.9 ( $\mu$ g/mL)	Peak 濃度 0.2~0.9 ( $\mu$ g/mL)
		採血時刻	次回投与直前 (Trough濃度)	経口： 投与後1~2時間

## ● ペランパネル、ラコサミド、染色体 G-Banding、脆弱X染色体（脆弱X症候群）

所要日数を短縮いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
6896 3	ペランパネル	所要日数	3~5 日	4~10 日
6840 2	ラコサミド	所要日数	3~5 日	3~9 日
0372 4	染色体 G-Banding	所要日数	7~16 日	7~17 日
0374 9	脆弱X染色体（脆弱X症候群）	所要日数	14~16 日	16~18 日

## ● HTLV-I (ATLV) 抗体 [PA]、HTLV-I (ATLV) 抗体 [CLEIA]

ウエスタンブロット法の検査試薬販売中止に伴い、案内書備考欄の内容を変更いたします。

項目コード	検査項目	変更内容	新	現
5176 5	HTLV-I (ATLV) 抗体 [PA]	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、 ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします	検査結果が「陽性」であった場合、 ウエスタンブロット法またはラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。
5626 6	HTLV-I (ATLV) 抗体 [CLEIA]	備考欄	検査結果が「陽性」であった場合、 ラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。  測定対象は、抗 HTLV-I 抗体および抗 HTLV-II 抗体です。型別の報告ではありません。	検査結果が「陽性」であった場合、 ウエスタンブロット法またはラインプロット法による確認検査をお勧めいたします。  測定対象は、抗 HTLV-I 抗体および抗 HTLV-II 抗体です。型別の報告ではありません。

## ● 造血器腫瘍関連 染色体検査・遺伝子検査 項目名称の変更

造血器腫瘍関連 染色体検査の項目名称を、WHO 分類「WHO Classification of Tumours of Haematopoietic and Lymphoid Tissues 2017」の染色体転座および切断点に準拠し、変更いたします。

### <染色体検査項目>

項目コード	新 項目名称 (案内書)	現 項目名称 (案内書)
6511 2	TCF3-PBX1 t (1;19) 転座	TCF3/PBX1 t (1;19) 転座
2877 2	BCL6 3q27 転座	bcl6 3q27 転座
6169 3	IGH-FGFR3 t (4;14) 転座	IgH-FGFR3 t (4;14) 転座
6332 3	FIP1L1-PDGFR $\alpha$ del (4) 長腕欠失 (4q12 欠失)	FIP1L1-PDGFR $\alpha$ del (4) 長腕欠失 (4q12 欠失)
2225 9	CSF1R del (5) 長腕欠失	CSF1 レセプター del (5) 長腕欠失
6474 3	PDGFRB 5q32 転座	PDGFR $\beta$ 5q33 転座
2878 0	IGH-MYC t (8;14) 転座	IgH/c-myc t (8;14) 転座
6145 3	RUNX1-RUNX1T1 (AML1-MTG8) t (8;21) 転座	AML1-ETO (MTG8) t (8;21) 転座
6475 1	FGFR1 8p11.2 転座	FGFR1 8p12 転座
2130 4	BCR-ABL1 t (9;22) 転座	bcr-abl t (9;22) 転座
2936 7	末梢血好中球 BCR-ABL1 t (9;22) 転座	末梢血好中球 bcr-abl t (9;22) 転座
6114 0	KMT2A (MLL) 11q23.3 転座	MLL 11q23 転座
2837 1	IGH-CCND1 (IGH-BCL1) t (11;14) 転座	IgH-bcl1 t (11;14) 転座
6208 7	BIRC3-MALT1 (API2-MALT1) t (11;18) 転座	API2-MALT1 t (11;18) 転座
6813 8	ETV6-RUNX1 (TEL-AML1) t (12;21) 転座	TEL-AML1 t (12;21) 転座
2838 8	IGH-BCL2 t (14;18) 転座	IgH-bcl2 t (14;18) 転座
6181 6	IGH-MAF t (14;16) 転座	IgH-MAF t (14;16) 転座
2836 3	CBFB inv (16) 逆位、t (16;16) 転座	CBF $\beta$ inv (16) 逆位、t (16;16) 転座
6811 3	TP53 del (17) 短腕欠失	p53 del (17) 短腕欠失
6807 1	MYCN 2p24 増幅	N-myc 2p24 増幅

造血器腫瘍関連 遺伝子検査の項目名称を、HGNC (HUGO Gene Nomenclature Committee) の APPROVED SYMBOL に準拠した遺伝子名に変更いたします。

<遺伝子検査項目>

項目コード	新 項目名称 (案内書)	現 項目名称 (案内書)
6098 9	Major BCR-ABL1 ABL1 変異解析	major BCR-ABL ABL 変異解析
6324 2	Major BCR-ABL1 mRNA 定性	major-bcr bcr-abl キメラ mRNA 定性
2646 1	Major BCR-ABL1 mRNA 定量	Major BCR-ABL1 キメラ mRNA 定量
6099 6	minor BCR-ABL1 ABL1 変異解析	minor BCR-ABL ABL 変異解析
6325 0	minor BCR-ABL1 mRNA 定性	minor-bcr bcr-abl キメラ mRNA 定性
2984 0	minor BCR-ABL1 mRNA 定量	minor-bcr bcr-abl キメラ mRNA 定量
2498 6	TCF3-PBX1 mRNA 定性	E2A-PBX1 キメラ mRNA 定性
2946 2	TCF3-PBX1 mRNA 定量	E2A-PBX1 キメラ mRNA 定量
6321 1	PML-RARA mRNA 定性	PML-RARA キメラ mRNA 定性
2989 6	PML-RARA mRNA 定量	PML-RARA キメラ mRNA 定量
2734 5	CBFB-MYH11 mRNA 定性	CBF $\beta$ -MYH11 キメラ mRNA 定性
2988 9	CBFB-MYH11 mRNA 定量	CBF $\beta$ -MYH11 キメラ mRNA 定量
6010 7	RUNX1-RUNX1T1 mRNA 定性	AML1-MTG8 キメラ mRNA 定性
2991 3	RUNX1-RUNX1T1 mRNA 定量	AML1-MTG8 キメラ mRNA 定量
6016 1	RUNX1-MECOM mRNA 定性	AML1-EV11 キメラ mRNA 定性
2307 6	ETV6-RUNX1 mRNA 定性	ETV6-AML1 キメラ mRNA 定性
2993 8	ETV6-RUNX1 mRNA 定量	ETV6-AML1 キメラ mRNA 定量
2293 2	KMT2A-AFF1 mRNA 定性	MLL-AF4 キメラ mRNA 定性
2944 8	KMT2A-AFF1 mRNA 定量	MLL-AF4 キメラ mRNA 定量
M498 9	KMT2A-AFDN mRNA 定性	MLL-AF6 キメラ mRNA 定性
6835 3	KMT2A-AFDN mRNA 定量	MLL-AF6 キメラ mRNA 定量
2294 0	KMT2A-MLLT3 mRNA 定性	MLL-AF9 キメラ mRNA 定性
2945 5	KMT2A-MLLT3 mRNA 定量	MLL-AF9 キメラ mRNA 定量
6830 7	STIL-TAL1 mRNA 定量	SIL-TAL1 キメラ mRNA 定量
2295 7	KMT2A-MLLT1 mRNA 定性	MLL-ENL キメラ mRNA 定性
6832 1	KMT2A-MLLT1 mRNA 定量	MLL-ENL キメラ mRNA 定量
2994 5	NUP98-HOXA9 mRNA 定量	NUP98-HOXA9 キメラ mRNA 定量
6039 3	DEK-NUP214 mRNA 定性	DEK-CAN キメラ mRNA 定性
2992 1	DEK-NUP214 mRNA 定量	DEK-CAN キメラ mRNA 定量
M857 4	白血病キメラスクリーニング (定量)	白血病キメラ遺伝子スクリーニング

〔M857 4〕 白血病キメラ遺伝子スクリーニング

変更内容	新	現
項目構成 名称 (14 項目)	Major BCR-ABL1、minor BCR-ABL1、 PML-RARA、RUNX1-RUNX1T1、 CBFB-MYH11、DEK-NUP214、 NUP98-HOXA9、ETV6-RUNX1、 TCF3-PBX1、STIL-TAL1、KMT2A-AFF1、 KMT2A-AFDN、KMT2A-MLLT3、 KMT2A-MLLT1	major BCR-ABL、minor-bcr bcr-abl、 PML-RARA、AML1-MTG8、 CBF $\beta$ -MYH11、DEK-CAN、 NUP98-HOXA9、ETV6-AML1、 E2A-PBX1、SIL-TAL1、MLL-AF4、 MLL-AF6、MLL-AF9、MLL-ENL







## ● 病理学的検査の報告書様式の変更

報告書用紙、サイズ、レイアウトなどを統一した報告書（B5 サイズ2 枚）へ変更いたします。

項目コード	検査項目
2487 3	抗表皮成分自己抗体（直接法）
5900 2	病理組織検査（一般病理）
2709 5	病理組織検査（肝生検）
2711 2	病理組織検査（腎生検）
2712 0	病理組織検査（骨髄生検）
2714 4	手術材料
2719 1	ヘリコバクターピロリ判定
6515 1	CD30 (IHC)
5901 0	CEA
5902 7	AFP ( $\alpha$ -フェトプロテイン)
5903 4	CA19-9
5904 1	CA125
5906 6	NSE
5907 3	HCG
5908 1	IgG
5909 8	IgA
5910 8	IgM
5911 5	$\kappa$ 鎖
5912 2	$\lambda$ 鎖
5913 0	C1q
5914 7	C3
5916 1	フィブリノーゲン
5923 5	上皮細胞膜抗原 (EMA)
5925 0	ケラチン (広範囲)
5926 7	高分子ケラチン (34 $\beta$ E12)
5927 4	低分子ケラチン8 (35 $\beta$ H11)
5928 1	ビメンチン
5929 9	ミオグロビン
5930 9	デスミン
5931 6	S100 蛋白
5932 3	グリア線維性酸性蛋白 (GFAP)
5933 1	神経細線維 (NF)

項目コード	検査項目
5934 8	第Ⅷ因子関連抗原
5935 5	前立腺特異抗原 (PA)
5936 2	前立腺性酸性フォスファターゼ (PSAP)
5937 0	リゾチーム
5938 7	$\alpha$ 1-アンチトリプシン
5939 4	$\alpha$ 1-アンチキモトリプシン
5941 1	インスリン
5942 9	グルカゴン
5943 6	ガストリン
5944 3	ソマトスタチン
5945 1	腫瘍特異ポリペプチド (PPP)
5946 8	血管作用性腸管ポリペプチド (VIP)
5947 5	セロトニン
5950 0	胎盤性アルカリフォスファターゼ (PLAP)
5885 9	サイログロブリン
5886 6	カルシトニン
5887 3	パラサイロイドホルモン (PTH)
5890 8	甲状腺刺激ホルモン (TSH)
5891 5	成長ホルモン (GH)
5892 2	黄体形成ホルモン (LH)
5893 0	卵巣刺激ホルモン (FSH)
5894 7	副腎皮質刺激ホルモン (ACTH)
5895 4	プロラクチン (PRL)
5896 1	抗利尿ホルモン (ADH)
5917 9	白血球共通抗原 (LCA)
5918 6	Tリンパ球 UCHL-1
5920 3	Bリンパ球 L-26
5922 8	Leu7
5899 3	Leu M1
6267 2	TOP2A 遺伝子 (FISH)
6266 5	MET 遺伝子 (FISH)
6438 1	CCR4 タンパク (IHC)

新 報告書様式

		<h2 style="margin: 0;">病理検査報告書</h2>		0705-0708 463-06-46300-87553	
エスアールエルビョウイン 殿		提出医 病 棟 その他		ドクター 先生	
科 名	ナイフ	外来	8001800100		
カルテNo	SRL タロウ	殿	男性	60歳	受付No 400521
材 料	1000-00010	採取日	12月18日		検査No 0MMB001000
	ソシキ				受付日 30年12月18日
					報告日 30年12月25日
依頼臓器組織				臓器数：( 臓器)	
<h3 style="margin: 0;">臨床診断</h3>					
病理組織学的判定					
所見					
0MMB001000 SRL タロウ			本検査の登録標本No.は 18-C-18-4B010 です。		
本報告書内容を院外に公表または発表するときは責任記録医の承認を得ること。					
責任記録医 _____					
				 株式会社 エスアールエル 羽村ラボ 東京都羽村市緑ヶ丘3-5-5 検査責任者	
RQR1A-1R12-01					